



Title	日本語・日本文化研究 第28号 奥付
Author(s)	
Citation	日本語・日本文化研究. 2018, 28, p. 164-167
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/71157
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

執筆者紹介（目次順）

小池 康	(本学言語文化研究科日本語・日本文化専攻助教)
李 偉	(本学言語文化研究科日本語日本文化専攻特任助教)
金谷 由美子	(本学外国語学部非常勤講師)
高 娟	(本学博士後期課程 D3)
シャミシエワ・ナズグリ	(本学博士後期課程 D3)
劉 玲芳	(本学博士後期課程 D3)
千々岩宏晃	(本学博士後期課程 D2)
陳 冬妹	(本学博士後期課程 D2)
プーンウォンプラサート タニット	(本学博士後期課程 D2)
グエン ティ フェン チャン	(本学博士後期課程 D1)
ターインタ プーワット	(本学博士後期課程 D1)
平野 啓太	(本学博士前期課程 M2)

(2018年6月現在)

編 集 後 記

紀要第 28 号には教員からの投稿論文 3 篇、大学院生からの投稿論文 9 篇を掲載することができた。院生からの投稿論文を掲載するにあたっては、査読の先生方、指導教員の先生方には多用中、多くの時間を割いてもらった。彼らの原稿がより良いものになるように、建設的なコメントや丁寧な指導をするだけでも大変なところ、院生からの投稿数も先生方の熱意とともに増加しており、ますますご苦労をかける事態となっている。嬉しい忙しさと言うべきか。このようにして掲載に至った論文だが、十分な指導が行き届いていないところも多々ある。諸賢のご批正を賜ることができれば幸いである。

さて、今年 4 月には日本語・日本文化専攻の助教のポストに小池康先生と特任助教のポストに李偉先生が加わった。お二人の先生には着任早々ではあるが、早速本号に論文を投稿していただいた。教育面では小池先生は日本語・言語学系域、李先生は日本語教育学系域の専任教員として今後ますます活躍いただきたい。

最後に、今後とも本紀要がよりよいものに発展を続けていけるように祈るとともに、本紀要に携わったすべての方に感謝の意を表して、編集後記を締めくくる。(N)

日本語・日本文化研究 第28号

平成30年12月1日

編集者：大阪大学大学院言語文化研究科日本語・日本文化専攻

『日本語・日本文化研究』編集委員会

発行所：〒562-8558 大阪府箕面市粟生間谷東8丁目1番1号

大阪大学大学院言語文化研究科日本語・日本文化専攻

印刷所：〒531-0072 大阪市北区豊崎4丁目6番3号

株式会社 アイジイ